

給食だより 3月



平成26年3月 学校

暖かな風、土のにおいに心がはずむ3月、学校では締めくくりの月です。1年間の学校生活はどうでしたか？
新しい学年に向けて最後の月を元気に過ごしましょう。



3月の目標

給食の反省をしよう



の1年間を振り返ってみましょう



みなさんは、学校や家庭でどのような食生活送っていましたか。1年間どのようにすごしてきたのか、自分自身を振り返ってみましょう。

①毎日朝ごはんを食べた 	②1日3食、のこさず食べた 	③間食は時間を決めて食べ、食べ過ぎなかった 	④3つのグループの食品をバランスよく食べた 	⑤食べることに感謝できた
⑥よくかんで食べるよう心がけた 	⑦ながら食べをしなかった 	⑧塩分、脂質、糖分の多い菓子などは少しだけ食べた 	⑨きれいなものでもがんばって食べた 	⑩みんなで仲よく食べた

クイズ

Q.真っ赤ないちご。赤以外にはどんな色があるでしょう？

①白 ②青 ③紫

答え ①白

近年市場に出まわるようになった白いちご。いちごはたっぷりのビタミンCが含まれています。

春を呼ぶ 淡色野菜

ふき
山菜と食からほれやにす。
と食か、いまるにす。
して、れで、いまるにす。
古く栽培なま、きんぴら、きんぴら、きんぴら。

うど
現在は日光を当てずに育てた軟化栽培がほとんどですが、野生のものは早春に出た若芽や茎を食べます。

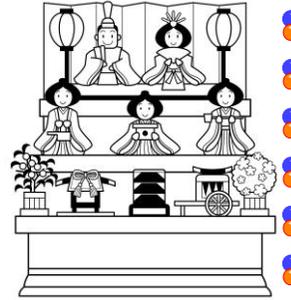
たけのこ

土から掘り出した後の新鮮なうちに食べます。たけのこごはんや筑前煮などで味わいましょう。

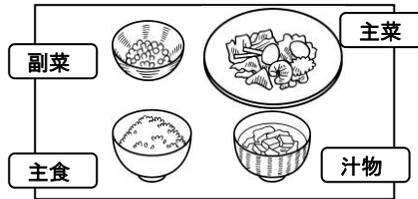


3月3日はひな祭りで、女の子の健やかな成長を願う行事です。桃の節句とも呼ばれひな人形を飾り、桃の花、白酒、ひし餅、あられなどを供える風習があります。

桃の花は、まよけの力があるといわれ、桃の花を飾り、桃の花を浮かべた酒をのみ、桃の葉を入れたお風呂に入ること、安全で健康にさせるようにと願いました。また、ひし餅の三色は、ピンク(桃の花)・白(雪)・緑(新しい芽)で春を表すといわれています。



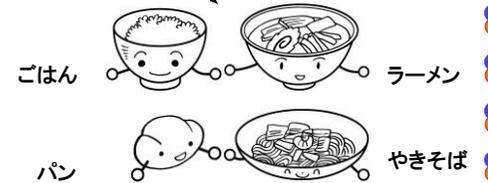
献立の基本を覚えよう！



主食：ごはんやパンなど、主にエネルギーのもとになります。
汁物：足りない栄養素や水分を補います。
主菜：おかず中心で、主に体を作るもとになります。
副菜：足りない栄養素を補い、体の調子をととのえます。

主食+主食

これっていいの？



主食が2品ある食事は、炭水化物をとりすぎてしまいます。基本は主食を1品にして、ほかの野菜で栄養バランスをととのえて食べましょう。

教科書の中からいただきます

1年生 国語 「いいこといっぱい」



スープ

スープとは、肉や野菜を煮こんだ水分の多い料理のことをいいます。

昔、パンを焼く「かま」が家ごとにありませんでした。パンは村にある「共同の焼きがま」で、毎日焼くのではなく、まとめて焼いていました。また、今のような白いさらさらの粉がなかったので、黒く固いパンでした。固くて食べるのが、たいへんだったのでパンにスープの煮汁やワインをかけ、ふやかして「おかゆ」のようにして食べていました。この「おかゆ」のようなものをスープとっていました。今では、パンとスープとは別の料理になりました。